

平成30年第3回教育委員会議事録

開催日時 平成30年3月28日(水)
午前9時30分～午後12時03分

場所 教育委員会会議室

出席者 教 育 長 石 黒 貢
教育長職務代理者 加 藤 正 道
委 員 朝 稲 康 秀
委 員 木 下 史 江
委 員 中 川 まどか

事務局出席者 教育総務部長 香 山 庸 子
学校教育部長 井 上 正 人
教育総務部副部長 横 山 俊 之
学校教育部副部長兼学務課長
田 口 周 一
教育総務課長 関 根 宏 夫
社会教育課長 鈴 木 浩
文化財保護課長 岸 本 光 子
指導課長兼小中一貫教育推進室長
猪 原 誠 一
教育総務課庶務係主任 本 郷 みずほ
教育総務課庶務係主事 内 山 翔 太

○ 開会の言葉及びあいさつ 石黒教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

(1) 平成30年第2回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第11号

[説明者 鈴木社会教育課長]

八潮市社会教育指導員の任命について

八潮市社会教育指導員に別紙の者を任命したいので、八潮市社会教育指導員設置に関する規則（平成元年教委規則第5号）第2条の規定により、議決を求めらる。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 平成30年3月31日をもって任期満了となるため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第12号

[説明者 鈴木社会教育課長]

八潮市立公民館分館長の任命について

八潮市立公民館分館長に別紙の者を任命したいので社会教育法（昭和24年法律第207号）第28条の規定により、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者の辞任に伴い、新たに分館長を任命したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第13号

[説明者 鈴木社会教育課長]

八潮市図書館資料管理専門員の任命について

八潮市図書館資料管理専門員に別紙の者を任命したいので、八潮市図書館資料管理専門員設置に関する規則（平成13年教委規則第4号）第2条の規定により、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者の任期満了に伴い、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第14号

[説明者 岸本文化財保護課長兼資料館長]

八潮市文化財保護審議会委員の委嘱について

八潮市文化財保護審議会委員に次の者を委嘱したいので、八潮市文化財保護審議会等に関する規則（昭和63年教委規則第4号）第2条の規定により議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○石黒教育長

井上さんと岩田さんについて、紹介をお願いします。

●岸本文化財保護課長兼資料館長

井上かおり様は、埼玉県立歴史と民俗の博物館に勤務している県の職員で、県内の文化財に造詣が深い方です。特に近現代の歴史史料について深く研究されています。岩田明広様は、埼玉県立さきたま史跡の博物館に勤務している県の職員で、考古学が専門の方です。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第15号

[説明者 岸本文化財保護課長兼資料館長]

八潮市文化財調査委員の委嘱について

八潮市文化財調査委員に次の者を委嘱したいので、八潮市文化財保護審議会等に関する規則（昭和63年教委規則第4号）第2条の規定により議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○石黒教育長

細川さんについて、紹介をお願いします。

●岸本文化財保護課長兼資料館長

細川昭二様は、資料館での勤務経験があり、草加市歴史民俗資料館の館長です。草加中学校の校長を務め、退職されております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第16号

[説明者 岸本文化財保護課長兼資料館長]

八潮市立資料館文書保存専門員の任命について

八潮市立資料館文書保存専門員に別紙の者を任命したいので、八潮市立資料館文書保存専門員規則（平成元年教委規則第8号）第2条の規定により同意を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 八潮市立資料館文書保存専門員が平成30年3月31日で任期満了となるため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

八潮市学校運営協議会規則について

八潮市学校運営協議会規則を別紙のとおり制定したいので議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 義務教育諸学校等の体制の充実及び運営の改善を図るための公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律による地方教育行政の組織及び運営に関する法律等の一部改正に伴い、学校運営協議会に関し必要な事項を定めたいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○石黒教育長

説明に伺った際に何かご意見はありましたか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

1つ目に、学校評議員制度があるので必要ないのではないかというご意見がございました。このことについて、地域とともにある学校づくりをさらに進めるための制度であるということを説明いたしまして、ご理解いただきました。

2つ目に、学校経営方針を承認するという形をとりますが、承認しない場合もあるのではないかというご質問をいただきました。このことにつきましては、これまでの学校評議員制度と同様に、皆様からご意見をいただくことと併せて、学校から建設的なご意見をいただきながら進めるので、そのようなことはないご説明いたしました。ただし、仮に混乱を招くような事態が起きた場合は、教育委員会が任命権者となっておりますので、教育委員会で調整する規定があるということもご説明いたしました。

○石黒教育長

任用や採用について意見はありませんでしたか。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

学校評議員と学校運営協議会の違いの一つとして、教職員の任用についても意見が言えるという規定があることです。ただし、第4条第2項で「個人を特定した意見を除く」という規定がございます。例えば、「教職員の負担が大きいので、県費負担教職員を加配してほしい」などの意見は言えますが、「この先生を辞めさせてほしい」や、「この先生に来てほしい」という意見は言えないということを説明いたしました。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第18号

[説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市学校運営協議会委員の任命について

八潮市学校運営協議会委員に別紙の者を任命したいので、八潮市学校運営協議会規則第6条第1項の規定により議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 新たに八潮市学校運営協議会委員を任命したいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第19号

[説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市立小、中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

八潮市立小、中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に別紙の者を委嘱

したいので、学校保健安全法（昭和33年法律第56号）第23条第3項の規定により議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者が平成30年3月31日をもって任期満了となるため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○石黒教育長

以前、医師会から人数に関する話がありましたが、委員の皆様はその件について報告をお願いします。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

医師会の先生方の多くは、診療日の午前中の診療が終了した後、お昼の休憩時間を兼ねて学校へ赴いて診察していただいております。このような中、南部地区の学校の児童生徒数が増加しており、現在大瀬小学校を担当していただいている医師会会長から、診療の休憩時間に学校で診察してから戻ってくると、診療開始ギリギリの時間になってしまうというお話がありました。このことから、学校医を増やしてほしいという要望をいただいております。現状ではこのような場合、他の学校医に応援をお願いすることとしておりますが、実際は応援を頼んだり応援に来たりするという体制をなかなかとりにくい状況です。平成31年度は人数を増やすため、予算の増額をお願いする予定です。

○石黒教育長

報酬について説明をお願いします。

●田口学校教育部副部長兼学務課長

学校医に委嘱されると、月額1万5千円の報酬が支給されます。これは、学校に赴かなくても、感染症等の対応などで学校からの急な相談がある場合がありますので、毎月支給しております。

また、内科検診や修学旅行前の検診、就学時健康診断で来校した際には、報酬とは別で謝礼金として2万4千円を支給しております。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第20号 [説明者 猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長]

八潮市教育相談所専任教育相談員の任命について

八潮市教育相談所専任教育相談員に別紙の者を任命したいので、八潮市教育相談所設置規則（昭和61年教委規則第1号）第4条第2項の規定により、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者が平成30年3月31日をもって任期満了となるため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第21号 [説明者 猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長]

八潮市さわやか相談員の任命について

八潮市さわやか相談員に別紙の者を任命したいので、八潮市さわやか相談員設置に関する規則（平成20年教委規則第2号）第2条の規定により、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者が平成30年3月31日をもって任期満了となるため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○木下委員

毎日学校にいるのでしょうか。

●猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長

毎日勤務します。

○石黒教育長

今回はどのくらいの応募がありましたか。

●猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長

議案に掲載している5名に加え、1名の計6名の応募がありました。

○木下委員

資格は必要ですか。

●猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長

募集要項には資格等は掲載しておりません。子どもたちのために相談業務をしていただける方を募集しておりました。

○石黒教育長

さわやか相談員については、臨床心理士などの資格がない方がよいのです。中学校ではスクールカウンセラーが配置されていますので、さわやか相談員の5名は、学術的な面からの指導はせず、そばに寄り添って様々な相談相手になることが主な仕事です。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第22号

[説明者 猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長]

八潮市自立支援指導員設置に関する規則について

八潮市自立支援指導員設置に関する規則を別紙のとおり制定したいので、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 自立支援指導員を非常勤特別職として位置づけられるにあたり、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第23号 [説明者 猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長]

八潮市自立支援カウンセラー設置に関する規則について

八潮市自立支援カウンセラー設置に関する規則を別紙のとおり制定したいので、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 自立支援カウンセラーを非常勤特別職として位置づけられるにあたり、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第24号 [説明者 猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長]

八潮市自立支援指導員の任命について

八潮市自立支援指導員に別紙の者を任命したいので、八潮市教育委員会教育長に対する事務委任規則（昭和63年教委規則第5号）第2条第10号の規定により、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 八潮市自立支援指導員の設置に伴い、八潮市自立支援指導員を任命したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第25号

[説明者 猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長]

八潮市自立支援カウンセラーの任命について

八潮市自立支援カウンセラーに別紙の者を任命したいので、八潮市教育委員会教育長に対する事務委任規則（昭和63年教委規則第5号）第2条第10号の規定により、議決を求める。

平成30年3月28日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 八潮市自立支援カウンセラーの設置に伴い、八潮市自立支援カウンセラーを任命したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

4. 各部課長報告・連絡事項

●香山教育総務部長

(1) 平成30年第1回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

教育総務部関係では、金子壮一議員から「2020年度の「プログラミング教育」の導入について」、「①市内の小中学校におけるICT環境の整備について」、前田貞子議員から「八幡図書館について」および「就学援助制度について」の大きく3点の質問がありました。

はじめに、金子議員の「2020年度の「プログラミング教育」の導入について」の「①市内の小中学校におけるICT環境の整備について」は、「平成30年度当初予算に全小中学校のパソコン教室の機器の更新費用を計上しており、児童・生徒及び教職員用のパソコンをタブレット型に変更します。また、校舎内に無線アクセスポイントを設置することにより、パソコン教室だけでなく、他の教室におきましても個別学習やグループ別学習、習熟の程度に応じた学習等への活用も可能となります。周辺機器として、電子黒板、タブレットパソコンの収納庫及びプロジェクターセット、大判プリンター等も予定しています。ソフトウェアについては、授業支援ソフトのほか、プログラムを作成してロボットを動かすソフトも全小中学校に導入をしたいと考えています。」と答弁しました。

前田議員からの「八幡図書館について」、「1. 入館者の推移」につきましては「この3年間で7,174人の増加」と、「2. 貸出者の推移」につきましては「ここ3年間は減少傾向」と答弁しています。

次の「3. 図書館に寄せられた利用者の声」については「分かりやすい書籍の配置、児童書コーナーの机の増設、トイレの手すりの設置など」と、「4. 利

用しやすい机とイスの環境整備」については「イスは入れ替えを行っていますが、机は、開館当初のものを使用しており、天板の劣化も進んでいることから、今後、状況を見ながら入れ替えなども検討してまいりたい。」と答弁しました。

同じく前田議員の「就学援助制度について」、新入学児童生徒学用品費等の「入学前支給」については、「本市では、まず、中学校入学時の新入学用品費から実施予定とし、必要経費を平成30年度当初予算に計上し、実際に制服等の購入時期に支給したいと考えています。小学生の入学前支給につきましては、引き続き実施に向けて検討します。」と答弁しました。

(2) 平成30年2月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

【資料説明】

平成30年2月分の「市民の声ボックス」について、市全体の投書は18件で、このうち教育委員会への投書は2件でした。

内容は、指導課宛に「中学校の入学に際し、用意しなければならないものの一覧と金額を各中学校のホームページで公開してほしい。」というもので、「現在、市内の各中学校におきましては、1月に行われている入学説明会において、入学にあたり必要となる費用の説明及び資料配布を行っています。また、当日、欠席された方には、学校を通して資料を配布し、周知を図っているところです。ご提案いただきました各中学校のホームページでの公開についても、学校に働きかけてまいります。」と回答しました。

次に、文化財保護課宛に「大瀬地内にある昭和7年頃に建てられた「農家の倉」を八潮市の文化財として保存できるか検討をお願いしたい。」というもので、投書者の実家の倉の維持が難しくなっているようだということでした。回答については、担当から投書者に電話をして口頭で説明し、ご理解いただきました。その内容は、文化財として保存するためには、調査が必要なこと、文化財的価値が高く、所有者に保存の意志があれば、文化財保護審議会の答申を経て、文化財に指定することができること、ただ、指定されると原則、現状変更ができなくなる等の規制もあるので、どのように残していきたいのか、

ご実家とよく話しをしていただき、保存する・しないは別としても、一度調査をさせていただくことができればと説明しましたところ、ご実家と相談してみるとのことでした。また、文化財として市で移築して保存してほしいとの思いがあるようでしたが、そうした検討は、その倉の活用計画が必要となるので、ご実家とよく相談してからのほうがよいのではないかと申し上げ、ご理解いただいたところでした。

●井上学校教育部長

(1) 平成30年第1回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

合計8つのご質問をいただきました。

一つ目は大泉芳行議員から、「主権者教育として本年度の授業改善や生徒会選挙の具体的な取り組み計画について」というご質問がございました。12月議会においても篠原議員から同様の質問がございましたので、同じような内容となりますが、生徒会役員選挙や社会科の授業で取り組んでいるということをお答えいたしました。

二つ目は森下純三議員から、「輝く子どもたちについて」というご質問がございました。全国大会や県大会等に出場した児童生徒を紹介いたしました。特に、文化面での活躍が目立った1年間でした。大原中学校のコンピュータ部が「埼玉中学生創造ものづくり教育フェア第23回中学生ロボットチャンピオンシップ全国創造アイデアロボットコンテスト埼玉予選会」ロボットオリエンテーリング部門で優勝から3位まで独占したこと、潮止中学校の家庭科部2年生が「全国中学生創造ものづくり教育フェア『あなたのためのおべんとう』コンクール」において、全国大会に出場し、市長に表敬訪問をしたこと等を紹介いたしました。

三つ目は郡司伶子議員から、「学校給食の安全性について」、異物混入についてのご質問がございました。昨年12月15日に複数校でポトフの根菜にアブラムシが混入した件がきっかけのご質問です。平成29年度において生産過程

の中での異物混入は23件確認されており、そのうち15件が東部給食センター、8件が埼玉県学校給食会の指定業者であったと報告いたしました。

四つ目は福野未知留議員から、「食品ロス」についてで、給食の食べ残しについてのご質問でした。現状をお伝えするとともに、食育指導を行いながら興味を抱いて給食を楽しみにしてくれるような取り組みを進めてまいりますということで答弁いたしました。

五つ目は金子壮一議員から、「プログラミング教育」の導入における、「効果的な活用教材と教員向けの導入研修について」、「ITアドバイザーとの連携やICT支援員の育成について」のご質問がございました。毎年夏に市の教育委員会で情報教育研修会を開催しているため、その中で導入に向けての研修を行っていくと答弁いたしました。

六つ目は池谷正議員から、「小中学校の教員の長時間労働の縮減に向けて」、勤務実態と全国との比較、縮減に向けての対策の3点についてご質問がございました。本年度は、3年ぶりに教職員をメンバーとする負担軽減検討委員会を設置し、議論した後、提言をいただきましたので、その内容を説明するとともに、ご理解を賜ったところでございます。

七つ目は矢澤江美子議員から「市立中学校の制服について」、二方向からの質問がございました。一点目はLGBTにかかわる面で、柏市立柏の葉中学校と平塚市立太洋中学校では、4月から女子生徒の制服でズボンを選択できるようにしたことからのご質問、二点目は市内中学校の制服の価格についてのご質問でした。

一点目のスカートとズボンの選択制にすることについては、冬場の女子生徒の防寒のため、また、スカートでなければならないという理由はないため、次年度校長会において検討し、実現しますということで答弁いたしました。

二点目の制服の価格については、市内5校の金額についてお伝えし、少しでも安価になるよう努力いたしますと答弁いたしました。

八つ目は岡部一正議員から「中学校の部活動における教員の負担軽減につい

て」、活動状況やどのような場合に負担を生んでいるのか、外部の部活動指導員を配置することについての考えについてのご質問がございました。

活動については、土曜か日曜のどちらか一日は休みとすること、平日においても週に一日は休みとすることを、学校長から教員へ指示し、各学校で休みのとり方を工夫しながら進めておりますと答弁いたしました。

どのような場合に負担を生んでいるのかにつきましては、自身の専門でない部の顧問になることや、子育て期間である中で土日両方の部活動に参加することに負担を感じている先生がいらっしゃるということをご説明いたしました。

外部による部活動指導員の配置につきまして、予算の範囲内において学校が必要に応じて依頼をしているところでございますと答弁いたしました。

(2) 平成30年度当初人事について

【資料説明】

●田口学校教育部副部長兼学務課長

(1) 学校給食費の収納状況について

【資料説明】

2月までの学校給食費を3月26日現在で集計したものでございます。

小学校については、収納率が99.93%となっており、中学校については、収納率が99.82%となっております。

小中学校合計の収納率は99.89%となっております。昨年度の同時期は99.74%で、0.15%上回る収納率となっており、未納額は487,680円減となっております。

(2) わたしの歯っぴーファイルについて

埼玉県教育委員会や埼玉県歯科医師会で作成されたものでございます。これを、八潮歯科医師会のご厚意により、児童の歯や口の健康を保つため、新小学一年生向けにいただきました。保護者の方への啓発にも適していると思いますので、4月の第1回目の校長会で各校に配布します。

なお、来年度以降は市費で学校への配布を検討しております。

(3) 中学校夜間学級について

【資料説明】

平成28年12月7日に「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」が成立しました。同法第14条において、学齢期を経過した者であって小中学校等における就学の機会が提供されなかった者の中に、就学機会の提供を希望する者が多く存在することを踏まえ、全ての地方公共団体に、夜間中学における就学機会の提供等の措置を講ずることが義務付けられています。これを踏まえ、文部科学省では基本方針を策定し、その中で、「全ての都道府県に少なくとも一つは夜間中学等が設置される」ことを目指すことが挙げられています。

また、各地方公共団体においては、近隣の市町村と連携協力して就学機会の提供を図るため、夜間中学を設置しない場合においても、例えば、他の市町村の夜間中学の設置・運営に関する経費の一部負担、当該地方公共団体内の希望者が通学可能な夜間中学についての積極的な広報や相談窓口の開設など、就学機会の提供につながるよう取り組むことが必要であるとされております。

これらのことから、平成29年度に、関係する県東南12市により夜間中学開設に係るニーズ調査を実施したところでございます。このニーズ調査の調査対象は、川口市在住の方、近隣11市在住の方となっております。期間は平成29年9月15日から10月25日でした。調査方法について、小中学校保護者に対する調査では、学校を通じて調査票を配布し、各学校で回収、民間団体等に対する調査では、調査票を団体の代表者に配布し、団体ごとに回収、また、市民に対する調査を行ったところでございます。

この調査において、有効回収数は1,246人で、有効回収率は19.3%となりました。結果は、「通いたい・どちらかといえば通いたい」が387人で31.1%、「通いたいとは思わない」が832人で66.8%、無回答が27人で2.1%でした。

「通いたい・どちらかといえば通いたい」の内訳は、国籍別では、外国籍が

295人となっており、そのうち中国国籍の方が205人と最も多い人数でした。居住地別では、川口市内が226人、川口市外の11市では八潮市が33人となっております。八潮市の内訳は、日本人が26人、中国国籍の方が3人、韓国国籍の方が1人、他不明等2人となっており、八潮市の場合は日本人が占める割合が高いことが分かります。

夜間中学の入学のフローにつきまして、各市教育委員会を通して入学の申込み等を行う形となります。場所は、川口市立県陽高校で開校され、2022年には旧川口市立芝園小学校の敷地に新校舎を建設して移転する予定です。

●関根教育総務課長

(1) 八潮市教育委員会特定事業主行動計画実施状況（平成28年度）の公表について

【資料説明】

八潮市教育委員会特定事業主行動計画実施状況について取りまとめたものでご報告させていただきます。内容は平成28年度でございます。

この特定事業主行動計画は、教育委員会が特定事業主としての立場から、教職員と事務局職員が仕事と子育ての両立を図ることができることを目的としたものでございます。

一例をご紹介しますと、3ページ上段の「カ 育児休業の取得率の向上」について、目標値を男性10%、女性80%に設定いたしましたが、男性の取得率は0%でした。一方、女性の取得率は92.3%と目標値を大きく超えたところです。

引き続き、職員が仕事と子育てを両立できるよう、周知してまいります。

なお、本日の定例会終了後に、市内小中学校長へ通知し、市ホームページに掲載いたします。

●岸本文化財保護課長兼資料館長

(1) 季節展示「端午の節句」について

【資料説明】

4月15日から5月6日にかけて資料館古民家やホールを使用し、5月の節句人形やこいのぼりを行事の由来の説明とともに展示いたします。

●猪原指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) 生徒指導について

【資料説明】

今年度も、子どもたちの命に関わることはございませんでした。まずもって、うれしいことでもあります。これもひとえに、学校の指導のみならず、地域の方や関係各所の方々のご協力とご支援があったからであると感謝しております。

なお、資料には年間を通した不審者及び救急搬送についてまとめたものをお示ししております。救急搬送は、暑くなり始める5、6月と2学期初めが多い傾向がありました。来年度はさらに子どもたちの安全安心への注意喚起を図ってまいります。

(2) 平成30年度埼玉県公立高等学校入学者選抜結果等について

【資料説明】

3月14日現在の県内公立高校合格率を市内の中学校別結果と、八潮市全体の合格率をお示ししてあります。八潮市全体としての合格率は91%でした。昨年度は89.5%で1.5%上昇いたしました。

次に、3月15日現在の平成29年度中学校3年生進路状況報告となります。3月15日現在で進路が決定していない生徒が7名おります。そのうち、3名は自宅の仕事を手伝うこととなりました。他3名はその後進路が決定し、残り1名については、アルバイトをする予定となっております。

(3) 平成30年度当初市内小・中学校特別支援教育学級等設置状況及び人数について

【資料説明】

来年度の各校における特別支援学級のクラス数と人数でございます。網掛けの部分でクラスの増減があった部分になります。

なお、八幡小学校内に「通級指導教室」を増設し、発達障がい・情緒障がい

に特化した支援を行います。

- (4) 平成29年度八潮市立小学校六ヶ年、小中学校九ヶ年無欠席児童生徒について

【資料説明】

3月17日土曜日にメセナ集会室において、八潮ライオンズクラブ主催の表彰式が行なわれました。

昨年度は小学校44名、中学校31名の計75名でしたが、今年度は小学校51名、中学校41名の計92名が表彰されました。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○朝稲委員

質問ではありませんが、制服の件について、健康面を考え、女子生徒もズボンでよいのではないかと、過去に校長先生方から意見を聞いたことがあります。今回迅速にその方向へ向かうということで嬉しく思います。

○木下委員

学校給食費の収納状況について、学校の先生方も一軒一軒相手方と話し合い等をしていただきたいと思います。それらの積み重ねで高い収納率となったかと思えます。

5. 協議事項

●田口学校教育部副部長兼学務課長

- (1) 学校給食食器の入れ替えについて

【資料説明】

現在使用されている食器がメラミンという素材でできておまして、これをポリエチレンナフタレート、PEN食器というものに変更したいと考えております。

昭和54年から学校給食を導入し、以来、メラミン食器を使用してきました

が、平成26、27年度に実施した学校給食審議会において、食器の材質を良くし、カラフルなものにしたいという意見がございました。

そこで、材質を調査した結果、現在学校給食用食器でPEN食器が最も優れているということで、協議事項として提示いたしました。

資料の表をご覧ください。PEN食器は、メラミン食器と比較すると、落下衝撃強度が高く、落としても割れにくいという特徴があります。また、食物の色素汚染性については、汚染しにくいといった点も挙げられます。加えて、耐薬品性能が優れており、塩素系漂白剤の使用が可能であるため、消毒もしっかりとできるようになっております。

また、ポリプロピレンという材質もございます。草加市や越谷市で導入しております。ポリプロピレン食器は比較的金額は安価ですが、色素沈着がしやすく、傷がつきやすい、また、吸油性があるため汚染しやすいという欠点があります。

さらにこの他、普及している食器として、強化磁器というものがございます。家庭で使うような陶磁器系の食器に似たものです。この欠点は、重いということです。1枚重量について、強化磁器が容量325mlの容器で160gで、これに対し、PEN食器が容量350mlの容器で71gであるため、容量は若干異なりますが、約90gの差があることが分かります。1枚90gで40人学級で考えると、3.6kg強化磁器の方が重くなることとなります。PEN食器は落としても割れにくいですが、強化磁器は落とすと割れてしまうため、PEN食器の導入を検討しているところでございます。

このPEN食器につきましては、平成13年頃から使用されるようになり、現在使用されている学校給食用食器の中で最も新しい素材といわれております。県内63市町村中32市町村で導入されています。過去には強化磁器が最も多く使用されていた時期もありましたが、現在はPEN食器が多い状況となっております。

なお、新食器には、八潮市の独自性を出すこと、また、楽しい給食や食育上

の観点から、ハッピーこまちちゃんのイラストを付けたいと考えております。いくつかのイラストを考えておりますので、児童生徒の投票により決定したいと考えております。

また、木の食器も検討しましたが、乾燥するとひび割れを起こし、ひびの中に水が浸透して衛生面で欠点がございますので、導入は難しいかと思えます。それでは、ご協議をお願いいたします。

[質 疑]

○石黒教育長

委員の皆様はいかがでしょう。

○加藤教育長職務代理者

P E N食器導入に賛成します。

○朝稲委員

P E N食器導入に賛成します。

○木下委員

P E N食器導入に賛成します。

○中川委員

P E N食器導入に賛成します。

○石黒教育長

それでは、委員の皆様にご賛同をいただきました。

●香山教育総務部長

(1) (仮称) 外環八潮P Aについて

【資料説明】

東日本高速道路（ネクスコ）では外環道の三郷南インターチェンジから市川市の高谷ジャンクションまでの15.5キロメートルについて、本年6月2日土曜日に開通すると先日・3月23日に発表しましたが、休憩施設が和光市の新倉しかないため、現在、八條地内にパーキングエリア（P A）の設置が計画さ

れているところです。

本日は、担当の都市デザイン部からPAの計画等につきまして、詳しく説明をいただき、委員の皆様からご意見等をお伺いしたいと存じます。

それでは、都市デザイン部・中村部長からご説明をお願いいたします。

(中村部長挨拶後、都市計画課説明)

●香山教育総務部長

なお、3月7日に開催された校長連絡協議会におきまして、内海都市計画課長からご説明いただき、校長先生方からは

- ・PAの工事開始・完成時期はいつか、
- ・高速道路以外からもPAに入れるのか、
- ・平方東京線は改修するのか、

などのご質問がありました。

なお、現在の案では、プール等への視線や騒音等に配慮していただき、PAの東側には調整池が配置されています。しかし、常時、水があるという状態ですと蚊の発生等も懸念されますので、確認したところ、雨が上がってから敷地外に排水するため、常に水がある状態ではないとお聞きしています。

[質 疑]

○石黒教育長

現時点での完成予定はいつですか。

●中村都市デザイン部長

8年から9年後に完成予定とネクスコから聞いております。

○石黒教育長

工事が始まると、学校周辺の道路は工事車両が増えるということですか。

●内海都市計画課長

工事車両についてはなるべく平方東京線からではなく、東埼玉道路から入ってもらうようにしていただき、児童生徒の安全確保を図るようネクスコに依頼していこうと考えています。

○中川委員

工事が始まってからでないとな具体的なことは分からないですよ。

●中村都市デザイン部長

実際、工事になりましたら、ネクスコがどのように工事を進めるかを決めていきます。時期に応じてどこから車両の出入りをするかを、通学路を考慮して計画を組んでもらいますので、市からも安全第一で工事を行うようネクスコに伝えてまいります。

○石黒教育長

本格的な工事が始まると、車両のほかに、振動や音が発生するかと思います。やはりこれだけの大きな工事になると影響はあるのでしょうか。

●中村都市デザイン部長

平面図を見ていただくと、高速道路からPAに下りてくる道路がありますが、そこには橋脚などがありますので、基礎をつくる工事の際は振動が出る可能性がございます。しかしながら、その場所は東埼玉道路寄りの土地になりますので、学校付近の土地については大きな工事は行わないということと、原地盤から2mほど盛り土をする際は造成の段階で全体的に振動が出ますが、その点についてネクスコは配慮してくれると思います。

○朝稲委員

これだけの工事規模になると、工事期間中は現場内に簡易宿泊施設等を作ることになるのでしょうか。

●内海都市計画課長

確認いたします。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。

次回開催日程

平成30年第4回定例会 平成30年4月25日（水）午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことをここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員